

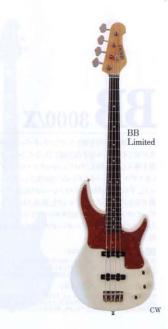
## パッシブ4弦の新境地を拓くもの。

## BB LIMITED

日本が世界に誇るプロフェッショナル・スタンダードBBのニュー・アプローチ。それが、パッシブ4弦というもっともペーシックな形態で新たな銘器を目指したBB Limitedです。ピンテージ・モデル独特のサウンド、プレイアピリティを徹底的に追求。項点に挑むための正攻法を積み重ねて、すべてのスペックを構築しました。アルダーボディ+メイブルネックというオーツドックスなコンピネーションは、音質に大きなウエイトを占める「鳴り・響き」を極めるための選択。Warmoth社の厳選された良質な材と級密な加工技術により、質感のある際立った鳴りを実現しています。ピックアップは、深く味のあるピンテージ・サウンド創出のために試行背談を繰り返した結果、オリジナルJタイプを専用開発。最終的な音響性能を左右する重要なファクターである塗装は、マテリアルのハワスーツンスを最大限に引き出せるラッカーフィニッシュを採用。ヤマハ・ハンドクラフトライン・ジャパンが入るな仕上げを施します。さらに、ピンテージ・モデルのプレイフィールとサウンドを忠実に再現する逆巻ペグ、弦振動を無駄なボディに伝えることで理想の鳴りをおたらすプリッジなど、あらゆるパ・ツとエレメントがただわりの集大成。ペースの本質を知り尽くしているBBが示すパッシブ4弦の新境地がここにあります。

## BB Limited (BB LTD) [受注生産モデル] ¥185,000(税抜き)

with SPECIAL SOFTCASE



## **Special Advisers for Limited**

BB Limitedの完成度は、さまざまなジャンルのアーティストによる試奏評価を繰り返すことで、 パッシブ4弦ベースの新境地を拓く領域へと高められました。プロダクト・アドバイザーの誰も が、サウンドだけでなく、音響特性や数値を超えた微妙な感覚まで「プロが仕事で使うレベ ル」をクリアしたと証言しています。

【 剛沢 章】 開発に参加したのは3年ぐらい前ですね。要求したのは、とにかくオールドベースで「鳴る」といわれるものを徹底的に研究して、鳴る要素だりで創ってほしいということです。ボディに弦の振動からさばん伝わるような、その振動を自分の体で受け止められるような。そんなシンプルな楽器にして欲しかったんです。いま、スタジオやライブでBBを使ってますよ。とても幅広くクリアで、存在感があり、そのうえガッツのある音なんです。弾き込んでいって、弾き手のクセなんかがミックスされると、どんどん素晴らしい楽器になるでしょうね。

【柿沼 薄史/STARDUST REVUE】単体で弾いていて含かするペースは沢山ある。しかし、 パンド・アン・サンブルの中でペースの音が埋むれず、他の楽器や歌ともぶつからないパランスのとれ たペースは仲々ない。今は、BBをレコーディングでも、タイブでも、メインペースとして使っています。

【六川 正彦】レコーディング及びライブで活躍しているBBは、オールドベースのテイストを残しつつ、腰のある中・低音の締まりが存在感を持っており、エンジニアの評価も高い楽器です。

【河合 徽三】ダイナミックレンジの広い音が要求されるライブ・レコーディングでは、オールラウンドに対応するBBがしっかりフィットしています。繊細な曲では特に映えます。

[満園 庄太郎/BOW WOW] このペースにはなんの飾りもない、だが限りない可能性を秘めている。俺と一緒にさいつを探していくんだ。



KIYOSHI KAKINUMA



MASAHIKO ROKUKAWA



TETSUZO KAWAI



SHOTARO MITSUZONO